

うるわし通信



一般社団法人
うるわしの桜井をつくる会
〒633-0091 奈良県桜井市
桜井1259エルトさくら内
TEL&FAX:0744-43-7773
URL : <http://lets.some.jp>
E-mail : lets@some.jp

令和7年3月

大福校区の諸活動について

本「通信」では【駅前探訪シリーズ】として、JR三輪駅、巻向駅、そして近鉄朝倉駅をスポットにして、その地域での様々な取組を紹介してきました。今回は、近鉄大福駅を取り上げ、住民参加のまちづくりについて紹介します。

【1】奈良県との連携協定による県営桜井住宅の建て替え事業

この取組は、県と桜井市が連携して、県営住宅建替えを契機としたまちづくり事業として、人口減少が進み高齢化の中で、地域性を活かした住みよいまちづくりをおこなうために、2014（平成26）年に計画され、2017（平成29）年度から第1期工事が着手され、2033（令和15）年を完成目途としています。進捗状況はやや遅れていますが、本年4月より第2期工事に着手される予定とのことです。

戸数は、280戸あり建設されてから50年を超過した県営住宅で、近鉄大福駅周辺のまちづくりを構想として「高齢者から子どもまでが安全で安心して暮らせる多世代交流の場づくり」として、子ども園や高齢者施設などの計画がされています。

大福校区の関係者による「まちづくり委員会」が結成され、どのような周辺整備を円滑に行うか、県や市と連携して協議をおこなうこととなっています。

今後、桜井市の西の玄関口として、また中和幹線沿いの企業誘致なども展開されている大福校区のまちづくりに注目されます。



【2】大福・吉備地域での子ども食堂の取組み

大福・吉備地域では、2016年7月より「地域ぐるみの子育て支援」を目標に“かさがみこども食堂”が実施されており、今年は10年目を迎える年になっています。

子ども食堂の目的は、①子ども達の居場所づくり ②子育ての困難な家庭とのつながりづくりなどをめざして、月1回（第2土曜日）11時30分～13時30分にかけて、桜井西ふれあいセンターでおこなわれ、最近では参加の子ども数も約70名（保護者を含む）になっています。

実施主体は、NPO法人「さくらい人権ネット」を核として、解放同盟・校区民生委員・ボランティアの方など、毎回10数名の協力でおこなわれています。開催日に向けての呼びかけは、保育所・幼稚園・大福小学校にポスターやチラシで案内されています。

前記のように、大福・吉備での子どもの食堂活動は、10年に及ぶ取組みを通じて、市内各地への取組みにつながる事となりました。

NPO法人「さくらい人権ネット」の社会貢献活動として、他地域での子ども食堂の立ち上げや運営のための助成金制度を設けて設立を支援することも行って来ています。それが桜井市社会福祉協議会の方で、助成金制度を創設されることとなり、また奈良県としても助成制度をおこなって支援するようになった結果、現在では県内116団体（令和6年1月段階）で取り組まれており、桜井市内でも11か所での子ども食堂の開設となっています。

子ども食堂の参加（人数）状況や開催回数は、それぞれの団体によって違いはあるが、子ども達だけでなく保護者や高齢者も参加する形の食堂も運営されています。以前はややもすると「貧困家庭」支援のように捉えられがちであったが、今は子どもの居場所づくり、多世代の交流の場としての機能をも積極的に担っていると言えます。

子ども食堂の現状については、『県内子ども食堂の活動に関する実態調査』が、昨年1月に実施され、その報告書が奈良県社会福祉協議会のホームページで紹介されており、関心をお持ちの方はご覧いただきたい。

桜井市では2年前から、子ども食堂の助成制度は市役所子ども支援課で対応されるようになったが、それは子どもや保護者へのさまざまな行政支援・相談事業とのつながりを強化するためとされています。

今後とも、市内での子ども食堂の取組みが一層広がると共に、大福地域で進められている学校や地域の民生児童委員等との連携が強まっていくことを期待します。



かさがみこども食堂(NPOさくらい人権ネットHPより)

桜井市内のこども食堂

食堂名	開催場所	開催頻度	連絡先
かさがみこども食堂	桜井西ふれあいセンター (桜井市吉備646-16)	月1回 (第2土曜)	NPO法人さくらい人権ネット 0744-42-3040
北こども食堂	桜井北ふれあいセンター (桜井市豊田314-2)	年3回 (各学期の最終日)	NPO法人さくらい人権ネット 0744-43-2838
はせこども食堂	桜井東ふれあいセンター (桜井市初瀬2337)	年3回 (各学期の最終日)	NPO法人さくらい人権ネット 0744-47-7026
さくらい子ども食堂	軽食喫茶やまと (桜井市桜井196-6)	月1回 (第4土曜日)	NPO法人倭：藤田勝枝 0744-48-3930
ほほえみ こあら会	三輪コワーキングLab38 (桜井市三輪542-1)	月1回 (不定期)	藏座 かおり 090-4643-0103
おひさまこども食堂	ひなたぼっこ (桜井市河西239-6)	月1回 (土曜又は水曜)	太地 久恵 0744-46-5169
まめっこ食堂	天理教大和眞分教会 (桜井市大豆越99)	月1回 (不定期)	山中 よきひ 0744-45-4668
terra.co.ya子ども食堂	terra.co.ya桜井ベース (桜井市桜井167-4)	月1回 (第3又は第4日曜)	新本 友(にいもと) 090-4688-4820
みわ食堂	天理教三輪分教会 (桜井市三輪592-14)	年に数回 (学期に1回程度)	榮嶋 勇次 080-4935-2600
みんなの食堂 (さくらい)	天理教桜井大教会 (桜井市桜井470)	土曜日 (不定期)	天理教桜井大教会：巽 裕子 0744-42-2256
abokado子ども食堂	(桜井市西之宮309-1)	月1回	新開 夕也 0744-49-0321
あたしんち	桜井市市民活動交流拠点 (桜井市大字桜井1259)	月1回	misa.nandeyanen@gmail.com

上の表は、奈良こども食堂ネットワークに参画して、ホームページに紹介されている市内のこども食堂を編集部で作成したものです。こどもの利用料金は原則無料で、保護者等の利用料は各食堂で違いがあります。具体的な実施日や時間帯等は、連絡先にお問い合わせください。

奈良こども食堂ネットワーク

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町320-11 TEL：0744-29-0100 FAX：0744-29-0101

【3】寺川堤及び周辺の清掃事業の取組み

多武峰を源として大福地域を流れる寺川（大和川上流）をもっと身近なものとするために、大福地区社協では寺川堤の草刈り（年2回）と、寺川周辺の美化清掃作業（年1回）を呼び掛け実施されています。今回で7年目を迎えています。市内の各河川には多くのごみ等の投棄が見られます。郷土の景観を守り、子どもから高齢者まで老若男女が安心して楽しめる地域とするために、住民参加で取り組まれています。



本誌第97号「よみがえれ寺川」で既報（2023年5月）

（編集子 楠）

桜井図書館友の会

- 日時：令和7年3月22日（土）午前10時～12時

書籍『供述によるとペレイラは』 アントニオ・タブッキ：著
ファシズムの影が忍びよるポルトガル。リスボンの小新聞社の中年文芸主任が、ひと組の若い男女との出会いによって、思いもかけぬ運命の変転に見舞われる。

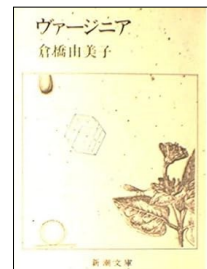


- 日時：令和7年4月26日（土）午前10時～12時

書籍『靈魂』 倉橋由美子：著
婚約者の死霊との愛の交歓をエロティカルな幻想の中に捉えた秀作

場所：桜井市市民活動交流拠点会議室（エルト桜井2階内）

問合せ先 南部 ☎ 0744-43-5949 会員以外の参加も歓迎します。



編集後記

早春を感じさせるロウバイ（蠟梅）の淡い匂いやスイセン（水仙）の開花であるが、寒波来襲で北陸・北日本ではこれまでにない積雪、そしてアメリカ西海岸等での大規模な山火事など、地球規模の気候変動の影響がさまざまに顕われている。それを加速化するようなトランプ政権は、「パリ協定」からの離脱や石油掘削の一層の増加を進め、これまで国連を中心として進めてきているSDG'sの取組みに逆流の政策を相次いでおこなって来ている。

持続可能な地域社会を進めるためにも「Think globally, act locally」。こども食堂の活動は新しい未来づくりへの期待が込められている。

（編集子 楠）

うるわし通信発行人
ひがし俊克
TEL: 090-3652-8104